

このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。



「故郷串間にエール」を読んで

●串間の未来を信じるN.T.さん
先般、宮崎日日新聞の「故郷串間にエール」を読んで感動しました。

中学卒業と同時に串間を離れ、大変な苦勞をされ、そして努力を重ねられ、今では「現代の名工」として全国に名を馳せた津曲孝氏の人生哲学、そして洋菓子づくりに懸ける人一倍の情熱、こだわり。その経営哲学に心を打たれました。

また、故郷串間を忘れることなく、現状を憂いつつもやり方次第、努力を重ねて行けばその再生は可能であると熱い思いで示唆されています。まちづくりも氏の人生哲学、経営哲学と基本的には同じではないでしょうか。

最近、「消滅可能性都市」という言葉を見聞きします。その中に串間市も含まれていると。あくまでも可能性はあるが、厳しい環境にあることは市民だれもが認めるところであると思います。

しかし、何らかの手を打たない限り可能性が現実のものになることも十分考えられます。では、どうしたら良いのだろうか。さまざまな手法がある中で、そのひとつの方策として津曲氏のように故郷を離れ、常に故郷を忘れることなく、故郷への熱い思いを持っている方々は数多くいると思います。

視点を変えて外から串間市を視るという意味でもその声に耳を傾け、時にはその方々も交えて正に全市民的な議論を地道に重ね、一步一步前に

進んで行くこともひとつの方策ではないだろうか。宮日新聞の津曲孝氏の連載を読んで改めて強く感じたところです。最後に、その先導役を担うべき市役所の皆さんのやる気、情熱、一層の奮起を願うものであります。

津曲さんのように県外から串間のことを思ってください。方々がたくさんいらっしやると思います。そんな方々が串間に帰ってきたときに串間は活気があるなと思ってもらえるように市内に住む私たち市民が知恵を出し合い、奮起しなければなりませんね。

●東京のくしま応援隊さん
焼酎大好きな人の一言「焼酎よ、おまえも上げてげうめかれ」と毎日二時間、休みのときは三時間は晩酌するといふのんべえ同級生から、よかむん味便り恋ヶ浦セットと広報くしま12月号が送られてき

ました。昨年、のんべえ君に「くしまの今は」を暑中見舞いに書きました。が、今だナシのつぶて…。広報の表紙に「串間を盛り上げるぞ」とあり。市制60年、活気あるまちづくりに頑張っておられる方々、県外からも期待しています。



投稿が生き甲斐

●百野達夫さん

希望に満ちた輝かしい新年が明けた。今年も元氣を出して、広報への投稿を続けていきたい。読者から「また載ったね。読んだよ」と電話や会ったとき、もらうものなら真理の局地に達した喜びを得る。もらった年賀状の複数に

「今年も書いてよ。楽しみにしているから」とあり、「読者に寄り添った作文を書こう」と気をひきしめている。

広報紙に載ったら切り抜いて、十数枚コピーする。これを郷里(阿久根市)を始め、東京、大阪、兵庫、千葉、和歌山、北九州、熊本、宮崎の子や孫、友人、知人、同窓生たちへ手紙で発信する。「投稿着いた。共感してるよ」の返事をもたらって恵比寿顔。有頂天になってはいないが、昨年は8回載せてもらった。感謝している。自作狂句を読めば「投稿載れば待つてる各地へコピー発信」。

書くことで脳の刺激や活性で、ボケ防止や読者との交流も生まれる。「読者のページ・くしまにあ」欄の存在はありがたい。

広報紙がきっかけで交流が生まれ、広報紙への投稿が生きがいとおっしゃってくださるのは非常にうれしいことです。今年も百野さんの投稿楽しみにしています。

みんなの広場

笠祇神社の鳥居を新調



1月25日、笠祇地区にある笠祇神社の鳥居が21年ぶりに新調されました。同地区の鈴木友重さんが材料となる杉を寄贈。地域の住民らが汗を流し、鳥居の建て替えに取り組みました。

上町地区親子会が夜警の用心を呼びかけました



1月27日、串間市中央分団第14部が上町地区に住む子どもたちと一緒に夜警を行いました。子どもたちは、拍子木の音を響かせ、防火を呼び掛けながら、地区内を巡回しました。

合同家庭教育学級研修会でクラフトかご作り



1月30日、北方小、北方中、秋山小の3校合同家庭教育学級研修会でクラフトかご作りを行いました。研修会は3校が持ち回りで年に1回ずつ計3回開催。この日は、保護者と子ども約50名が参加し、かご作りを楽しんでいました。

「道産子」と共に日本縦断



2月17日、在来馬「道産子」と共に日本縦断を続けている北海道大学の山川晃平さんが串間を訪れました。山川さんは8月に北海道を出発し、在来馬の保護の呼びかけを目的とし、在来馬の生息地を巡る旅を続けています。18日には5カ所目となる在来馬の生息地「都井岬」を訪れ、御崎馬の生態について学びました。

ひな飾りを作りました



2月17日、すこやかひろばでひな飾り作りを行いました。親子で一緒に作りながら、かわいいひな飾りが出来上がりました。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

- ①名前(ペンネーム可) ②連絡先 ③コメントを必ず添えてください。

●Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ちしています。

●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん